

大阪公立大学 テニユアトラック助教の公募
テニユア資格審査における基準（ガイドライン）
[農学研究院・大学院農学研究科 生命機能化学専攻
/農学部 生命機能化学科]

2022 年 10 月
人事委員会

- (1) テニユアトラック助教として採用された後の 5 年間の研究活動において、筆頭著者としての学術論文が概ね 5 編以上あること。ただし、責任著者としての論文も筆頭著者論文に含めることができるものとする。
- (2) テニユアトラック助教として採用された後の 5 年間の研究活動において、研究代表者としての競争的外部資金等の獲得額が概ね 300 万円以上であること。
- (3) テニユアトラック助教として教育及び地域社会への活動において十分に貢献し、高い科学者倫理を涵養していること。
- (4) 部局が行うテニユア資格のプレゼンテーション審査、及び、質疑応答でテニユア有資格者（テニユア准教授またはテニユア講師）であると判断されること。
- (5) 5 年間のテニユアトラック期間内に、法人の指定する研修を受講していること。